

Bassi Logic™ RT Retreatment Files

Heat Treated Rotary Nickel Titanium Files

再根管治療の際に効率的、安全にガッタパーチャを除去するためのニッケルチタン製ロータリーファイルです。

サイズ：

20/06, 25/08, 30/10

長さ：

21mm & 25mm

歯科診療用にも使用します。

成分

作業刃はニッケルチタン合金製です。

用途

歯内療法でのガッタパーチャ除去に使用します。

注意

使用前に滅菌処置を行ってください。ニッケルが含まれています。ニッケルアレルギーの方には使用出来ません。

事前注意事項

1. 使用する前に使用説明書を参照ください。
2. 使用環境：エンド用ハンドピース（1：1、4：1、8：1、16：1）でトルクコントロールのついたものを使用すること。
3. 使用スピードとトルクは、メーカー推奨値です。
4. RTファイルを根管から取り出すごとに、根管洗浄とRTファイルブレード（刃）部の清掃を行ってください。
5. RTファイルを根尖方向に強く押しこまないようにしてください。RTファイルは緩やかにゆっくりと根管に挿入してください。
6. RTファイルは使用前に必ず滅菌処理を行ってください。使用済みのRTファイルは、医療用具廃棄専用ボックスに入れて廃棄してください。

Bassi Logic™ RT Retreatment Files Clinical IFU

使用方法

1. 30/10 RTファイルをゆっくりと根管内に挿入し、ガッタパーチャに直接接触させ、600-950RPMで作動させます。象牙質削片がみられたら次のファイルに移動します。
2. 同じようにゆっくりと25/08（600-950RPM）、20/06（350-600RPM）の順番に根管内に挿入し、根尖方向に向けてさらにガッタパーチャを除去していきます。
3. 3種類のRTファイルを使用した後、根尖付近1-2mmガッタパーチャの取り残しがある場合は、GP溶解液とハンドファイルで除去、穿通します。GP溶解液は1滴だけ塗布します。
4. ガッタパーチャの除去が完了した後、必要に応じてロジックガイドパス、シェイピングファイルを使って根管拡大形成を行います。
5. 根管拡大形成が完了したら、根管内の洗浄を確実に行ってください。

参考情報

1. Gutta percha溶剤は、1滴ずつ入れる必要があります。
2. 開通したら、Bassi Logic™RTを挿入するたびに灌注処理を繰り返します。

リトリートメントファイルサイズ

サイズ & テーパー	推奨トルク (Ncm)	回転数 (rpm)
 20/06	1.5	350
 25/08	4	600~900
 30/10	4	600~900

* All torque (Ncm) and RPM indications are suggested use.